



校長室だより

令和2年度
10月27日
NO. 5

秦梨小の全員で創った学芸会！

去る10月24日、当初の予定通り学芸会を実施することができました。コロナ感染防止対策のため観覧人数も限定させていただきました。孫の活躍を楽しみにしていた祖父母の方々には申し訳なく思います。ご理解・ご協力いただいたことに心より感謝しています。

様々な制限がある中で、子供たちも教員も創意工夫を凝らしながらよく頑張ってくれたと思います。学芸会を終えて、子供たち一人一人の表情には充実感があふれていて、学芸会を実施してよかったと思っています。

新学習指導要領では表現活動が重視されています。演技的表現活動は、人と人との交流を伴うものです。自分だけがいくら豊かな表現をしたとしても、それだけではうまくいきません。友達の表現を受け入れ互いに折り合いをつけながら演技をしなければ、いい舞台にはなりません。そうした意味で、学芸会は子供を成長させる絶好の機会になるととらえています。全校音楽もそうです。全校児童が心をつなぐと取り組まなければいい演奏になりません。全員で取り組むことで実感できる感動、達成感。例年に比べて短い時間の中での練習は大変だったでしょうが、よくあそこまで仕上げたと感心しています。今年が最後となる6年生にとっても忘れられない思い出になったのではないのでしょうか。

少しでも子供たちが輝く舞台にしようと考えを尽くして指導する教職員の姿。それに応えて頑張る子供たち。本番での成功に向けて、子供たちと職員全員が一体となって取り組む姿はまさしく秦梨教育そのものと感じました。校長としては100点の学芸会でした。

「秦梨米」(このえもち)の販売ー5年生

本校5年生は、「総合的な学習の時間」の中で稲作に取り組んでいます。今年も「田の先生」の鈴木清美さん、早川健さんにご指導をいただきながら育ててきましたが、9月8日には稲刈りを行い約200kgのもち米を収穫することができました。今年も学習の一環として、販売活動にも取り組みました。子供たちが価格を設定して米袋のデザイン等も考えました。学芸会の折に保護者の方々に呼びかけ、見事完売することができました。



子供たちが価格を設定して米袋のデザイン等も考えました。学芸会の折に保護者の方々に呼びかけ、見事完売することができました。

秦梨小学校のために収益金の使い道はどうか。どうしたら有効活用できるか。これからも5年生の価値ある学習は続いていきます。

今年度は11月、12月の部活動を行いません！

去る10月17日に「小学校球技大会」が行われ、本校ソフトボール部が善戦をしました。25日には「小学校陸上競技大会」で、本校5、6年の女子が活躍しました。また、ダンス部については、学芸会の舞台をもって活動のまとめとしました。10月いっぱい6年生は部活動を引退するということとなります。

ところで、本校では、例年11月には「鼓笛クラブ」が発足し活動を始めています。しかしながら、今年度はコロナ禍の中であることから活動を当面見合わせることにしました。学校は、文部科学省の感染レベル（3段階）に基づいて、教育活動を行っています。現在の感染レベルは「2」となっていて、様々な教育活動に制限がかかっている状況です。当然ながら感染対策をとりながら日々の教育活動を行っています。こうした中、総合的に判断して、当面（11月、12月）は「鼓笛クラブ」の活動を見合わせることにしました。1月になり状況が変わることがあれば、再度検討したいと思っています。

これに伴い、11月、12月の部活動を中止することにします。本校では、「鼓笛クラブ」の練習を部活動の時間に行っていたからです。また、日暮れが早いこの時期は十分な活動時間がとれないこと、教員の働き方改革の課題なども考慮し判断しました。市内小学校でもこの時期の部活動は行っていないところが多いようです。したがって、11月、12月の最終下校時刻は15:55分になります。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、本校では、11月から隔週で月曜日の6時間目に「クラブ活動」を行っています。例年は、「鼓笛」をこれに充てていましたが、今年度は「運動クラブ」として発足させることにしました。対象は4、5、6年生です。「ドッジボール」や「タグラグビー」など、上学年全員で、協力しながら楽しく運動できる時間にしたいと考えています。



夏休みから9月にかけて、「トイレ改修」が行われ、1、2階渡りのトイレがきれいになりました。新たに洋式トイレも設置され以前より使いやすくなりました。トイレをきれいに使い、トイレのスリッパもいつもきちんとそろっている学校にしたいと思っています。

ところで、現在、トイレや流しの水道の蛇口を順次交換しているところです。これはコロナ感染症対策事業にかかわる予算を活用して行っているものです。指で蛇口を触らなくても、手の甲や肘で水を出したり止めたりすることができるので感染防止を徹底することができます。その他、非接触型体温測定器の購入や個々の児童にフェースシールドを配布するなどをして感染防止に役立てています。学校では今後もこまめな手洗い、マスク、フェースシールドの着用、三密となる状況の回避等の感染対策を徹底していきます。

